

## 2009年 1月～12月 学術活動報告

## 《 論文発表 》

No. 1

著 者 名	論 文 名	掲 載 誌	診療(発表)科
梅枝覚	低位筋間痔瘻に対する手術	外科Vol.71 No12 2009-11増刊	外科
Yamamoto T, Nakahigashi M, Saniabadi AR	Review article: diet and inflammatory bowel disease - epidemiology and treatment.	Aliment Pharmacol Ther 2009; 30: 99-112.	外科
Yamamoto T, Umegae S, Matsumoto K	Impact of infliximab therapy after early endoscopic recurrence following ileocolonic resection of Crohn's disease: A prospective pilot study.	Inflamm Bowel Dis 2009; 15: 1460-6.	外科
Kosaka T, Yoshino J, Inui K, Wakabayashi T, Kobayashi T, Watanabe S, Hayashi S, Hirokawa Y, Shiraishi T, Yamamoto T, Tsuji M, Katoh T, Watanabe M.	Involvement of NAD(P)H: Quinone oxidoreductase 1 and superoxide dismutase polymorphisms in ulcerative colitis.	DNA Cell Biol 2009; 28: 625-31.	外科
Yamamoto T, Nakahigashi M, Umegae S, Matsumoto K	Prospective clinical trial: Enteral nutrition during maintenance infliximab in Crohn's disease.	J Gastroenterol 2009 (Epub).	外科
Yamamoto T, Nakahigashi M, Umegae S, Matsumoto K	Enteral nutrition for maintenance of remission in Crohn's disease: A systematic review.	Eur J Gastroenterol Hepatol 2009 (Epub).	外科
Yamamoto T, Nakahigashi M, Saniabadi AR.	Dietary interventions in patients with inflammatory bowel disease.	Practical Gastroenterology 2009 (in press).	外科
山本隆行、梅枝 覚、松本好市	緩解期クローン病に対する長期経腸栄養療法の臨床的および内視鏡効果：前向き比較試験	第94回日本消化器病学会総会記念誌 2009; 241-3.	外科
山本隆行	クローン病術後早期の内視鏡病変に対するインフリキシマブの有効性：前向き臨床試験	INTESTINE 2009; 13: 654-6.	外科
小坂俊二、芳野純治、乾 和郎、若林貴夫、奥嶋一武、小林 隆、三好広尚、渡邊真也、服部昌志、林 繁和、白石泰三、山本隆行、渡邊昌俊、中澤三郎	潰瘍性大腸炎とDNAメチル化との関連—one carbon metabolism 関連遺伝子多型を中心に—	消化器医学 2009; 7: 74-80	外科

## 2009年 1月～12月 学術活動報告

## 《 学 会 発 表 》

No. 1

発 表 者 名	演 題 名 ・ 発 表 団 体 の 名 称	開 催 月 ・ 開 催 地	診 療 ( 発 表 ) 科
中島滋人、豊田長仁、中川直樹、木村光政	膀胱ステント留置が奏功した仮性嚢胞破綻膀胱性腹水の一例 第78回 日本消化器内視鏡学会総会	10月 ・ 京都	内科
三好美穂、佐藤良子、森岡浩平、豊田長仁、中川直樹 中島滋人、水谷安秀、木村光政	悪性リンパ腫による小腸穿孔を伴った関節リウマチの1例 第208回 日本内科学会東海地方会	6月 ・ 名古屋	内科
三好美穂、佐藤良子、森岡浩平、豊田長仁、中川直樹 中島滋人、水谷安秀、木村光政	低Na血症により診断に至ったACTH単独欠損症の1例 第208回 日本内科学会東海地方会	6月 ・ 名古屋	内科
水谷安秀 加納康子 郡山奈穂子 原和弘	マキサカルシトールとシナカルセト塩酸塩の併用効果 第54回日本透析医学会学術総会	6月 ・ 横浜	内科

2009年 1月～12月 学術活動報告

《 学 会 発 表 》

No. 2

発 表 者 名	演 題 名 ・ 発 表 団 体 の 名 称	開 催 月 ・ 開 催 地	診 療 ( 発 表 ) 科
梅枝覚、松本好市、山本隆行	日本消化器病学会 第110回東海支部例会 痔核治療の変遷と現状	2009.6.6. ホテルグリーンパーク津	外科
梅枝覚、松本好市、北川達士、野地みどり、山本隆行、石井雅昭、肥満智紀、山崎学	第94回日本消化器外科学会総会 完全直腸脱に対する手術手技選択の現状	2009.7.17. 大阪国際会議場 リーガロイヤル大阪	外科
梅枝覚、松本好市、北川達士、野地みどり、山本隆行、石井雅昭、肥満智紀、山崎学	第64回日本大腸肛門病学会 直腸脱に対するDelorme変法の手技と成績	2009.11.6. 福岡国際会議場、 福岡サンパレスホテル&ホール	外科
梅枝覚、松本好市、北川達士、野地みどり、山本隆行、石井雅昭、肥満智紀、山崎学	第64回日本大腸肛門病学会 ワークショップ 痔瘻治療におけるエビデンス『当院で行われている痔瘻に対する標準術式と成績』	2009.11.7. 福岡国際会議場、 福岡サンパレスホテル&ホール	外科
梅枝覚	第71回日本臨床外科学会総会 人工肛門造設に対する埋没縫合のこころみ	2009.11.20. 国立京都国際会館	外科
山本隆行、中東真紀、梅枝 覚、松本好市	栄養管理フォーラム「クローン病に対する栄養療法」： クローン病の緩解維持に経腸栄養療法は有効か？ - 当院の臨床試験の結果から - 第5回日本消化管学会総会 学術集会	2009年2月12日・東京	外科
山本隆行、梅枝 覚、松本好市	パネルディスカッション「クローン病小腸病変の評価とその治療」： クローン病切除術後早期の吻合部回腸側の内視鏡所見と臨床的再発率との関連： A Prospective Endoscopic Cohort Study 第95回日本消化器病学会総会	2009年5月8日・札幌	外科
山本隆行、梅枝 覚、松本好市	当院における炎症性腸疾患に対する用手補助下腹腔鏡手術(HALS)の治療成績 日本消化器病学会東海支部例会第110回例会	2009年6月6日・津	外科

2009年 1月～12月 学術活動報告

《 学 会 発 表 》

No. 3

発 表 者 名	演 題 名 ・ 発 表 団 体 の 名 称	開 催 月 ・ 開 催 地	診 療 ( 発 表 ) 科
山本隆行	シンポジウム「クローン病の栄養療法 ～栄養療法のエビデンスと栄養指導の実際～」: クローン病において術後経腸栄養療法は再発防止に有用か? -前向き臨床試験 による検証- 第31回日本臨床栄養学会総会	2009年9月19日・神戸	外科
山本隆行、梅枝 覚、松本好市	シンポジウム「炎症性腸疾患の病態に立脚した治療法の開発」: クローン病術後早期の内視鏡病変に対するインフリキシマブの有効性: A Prospective Study Japan Digestive Disease Week (JDDW) 2009	2009年10月16日・京都	外科
山本隆行	ランチョンセミナー「粘膜治癒から見た消化管の治療」: 経腸栄養療法のクローン病粘膜病変に対する炎症抑制効果 Japan Digestive Disease Week (JDDW) 2009	2009年10月16日・京都	外科
山本隆行、梅枝 覚、松本好市	シンポジウム「炎症性腸疾患の治療:本邦でのエビデンスを求めて」: Prospective Studyによるインフリキシマブのクローン病術後再発予防効果の検証: Evidenceに基づいた再発予防のアルゴリズム作成を目指して 第64回日本大腸肛門病学会学術集会	2009年11月6日・福岡	外科
山本隆行、梅枝 覚、松本好市	ワークショップ「インフリキシマブ投与クローン病の経過(肛門部病変を含む)」: インフリキシマブによる寛解維持療法中のクローン病患者に対する経腸栄養療法の 再燃抑制効果: A Prospective Pilot Trial 第64回日本大腸肛門病学会学術集会	2009年11月7日・福岡	外科
山本隆行、梅枝 覚、松本好市	シンポジウム「IBDに対する鏡視下手術の現状と問題点」: 重症潰瘍性大腸炎に対する緊急用手補助下腹腔鏡手術(HALS)の安全性と有効性 第64回日本大腸肛門病学会学術集会	2009年11月7日・福岡	外科

2009年 1月～12月 学術活動報告

《 学 会 発 表 》

No. 4

発 表 者 名	演 題 名 ・ 発 表 団 体 の 名 称	開 催 月 ・ 開 催 地	診 療 ( 発 表 ) 科
山本隆行	ランチョンセミナー「アダカラム再発見 -10年の時を経て-」: 炎症性腸疾患におけるGCAPの臨床効果とその位置づけ -当院での経験から- 第64回日本大腸肛門病学会学術集会	2009年11月7日・福岡	外科
Yamamoto T, Nakahigashi M, Umegae S, Mastumoto K, Saniabadi AR	The efficacy of enteral nutrition in the management of patients with Crohn's disease in remission: clinical outcomes of two prospective studies United European Gastroenterology Week for 2009 (GASTRO 2009)	2009年11月23日・London, UK	外科
Yamamoto T, Nakahigashi M, Umegae S, Mastumoto K, Saniabadi AR	Concomitant enteral nutrition therapy during maintenance infliximab in patients with Crohn's disease: A prospective trial United European Gastroenterology Week for 2009 (GASTRO 2009)	2009年11月23日・London, UK	外科
Yamamoto T, Umegae S, Mastumoto K, Saniabadi AR	The relationship between endoscopic findings at the proximal site of anastomosis and subsequent relapse following ileal/ileocolonic resection for Crohn's disease: A prospective endoscopic cohort study United European Gastroenterology Week for 2009 (GASTRO 2009)	2009年11月23日・London, UK	外科

2009年 1月～12月 学術活動報告

《 研究会・その他 発表 》

No. 2

発表者名	演題名・発表団体の名称	開催月・開催地	診療(発表)科
梅枝覚	四日市社会保険病院 漢方研究会 特発性慢性便秘症に大腸切除術を行った6例	2009.1.30. 四日市社会保険病院健康管理センター	外科
梅枝 覚、松本好市、山本隆行、山崎学、北川達士、野地みどり、石井雅昭、肥満智紀	第173回大腸肛門病懇談会	2009.3.14. 東京 社会保険中央総合病院	外科
梅枝覚、松本好市、野地みどり、山本隆行、山崎学	第4回内痔核治療法研究会 痔核治療法の手術手技別入院期間の検討	2009.3.15. ホテルグランドパレス東京	外科
梅枝覚、松本好市、山崎学、山本隆行、野地みどり、北川達士、石井雅昭、肥満智紀	第35回東海肛門疾患懇談会 直腸脱に対するDelorme手術の検討	2009.3.28. 浜松グランドホテル	外科
梅枝覚、松本好市、北川達士、野地みどり、山本隆行、石井雅昭、肥満智紀、山崎学	第58回東海ストーマ・排泄リハビリテーション研究会 人工肛門造設および皮膚縫合に対する埋没縫合のころみ	2009.4.11. 豊橋市公会堂	外科
梅枝覚	第29回岐阜大腸肛門疾患懇談会 痔核治療の変遷と現状	2009.5.23. 岐阜じゅうろくプラザ	外科
梅枝覚、松本好市、北川達士、野地みどり、山本隆行、石井雅昭、山崎学	第272回三重外科集談会 直腸脱に対するDelorme変法手術の検討	2009.6.7. ホテルグリーンパーク津	外科
梅枝覚、松本好市、北川達士、野地みどり、山本隆行、石井雅昭、肥満智紀、山崎学	第36回東海肛門疾患懇談会 1歳時より痔瘻・裂肛にて経過観察治療過程でクローン病と診断された一例	2009.7.18. 名古屋 名鉄ニューグランドホテル	外科
梅枝覚	伊賀・名張地区IBDセミナー クローン病の診断と治療	2009.8.5.	外科
梅枝覚	四日市社会保険病院 第2回健康講座 増加する大腸疾患の予防と対策	2009.8.21. 四日市社会保険病院健康管理センター	外科

2009年 1月～12月 学術活動報告

《 研究会・その他 発表 》

No. 3

発表者名	演題名・発表団体の名称	開催月・開催地	診療(発表)科
梅枝覚	第35階排泄を考える会 増加する大腸疾患の予防と対策	2009.8.23. 四日市医師会	外科
梅枝覚、松本好市、北川達士、野地みどり、山本隆行、石井雅昭、肥満智紀、山崎学	第174回大腸肛門病懇談会 肛門悪性リンパ腫の一例	2009.9.12. 東京 社会保険中央総合病院	外科
梅枝覚、松本好市、北川達士、野地みどり、山本隆行、石井雅昭、肥満智紀、山崎学	第37回東海肛門疾患懇談会 当院における裂肛に対する治療方針と手術適応・手技について	2009.11.14. 浜松名鉄ホテル	外科
梅枝覚、松本好市、野地みどり、山本隆行、山崎学	第4回内痔核・脱肛治療研究会学術集会 当院におけるPPH手術および術後問題症例の検討	2009.11.19. 国立京都国際会館	外科
山本隆行	特別講演:クローン病の術後再発危険因子と再発予防策 -エビデンスに基づいて- 第21回IBD Club in Hamamatsu	2009年1月31日・浜松	外科
山本隆行、梅枝 覚、松本好市	インフリキシマブの新しいエビデンス: Prospective Studyによる術後早期の内視鏡病変に対する有効性の検証 第7回三重IBD研究会	2009年7月23日・津	外科
山本隆行、梅枝 覚、松本好市	インフリキシマブの新しいエビデンス: Prospective Studyによる術後早期の内視鏡病変に対する有効性の検証 第3回NINJA (The North group district IBD New treatment Junior Academy)	2009年7月24日・四日市	外科
山本隆行	学会報告:クローン病切除後早期の吻合部回腸側の内視鏡所見と臨床的再発率との関連: A Prospective Endoscopic Cohort Study <a href="http://www.web-gi.net/gakkai/gakkai/gakkai04.html">http://www.web-gi.net/gakkai/gakkai/gakkai04.html</a> Web-GI 消化管領域情報サイト、ユーシービージャパン株式会社		外科

2009年 1月～12月 学術活動報告

《 研究会・その他 発表 》

No. 1

発表者名	演題名・発表団体の名称	開催月・開催地	診療(発表)科
水谷安秀 渡邊達昭	ANCA陰性のRPGNの一例 第15回三重腎病理Ren学会	12/26 津	内科
水谷安秀 古賀悦子 川村美奈子 竹内美由紀 伊藤茂美 森智代	当院におけるPET結果の分析 第26回北勢地区CAPD講座	11/8 四日市	内科
水谷安秀 加納康子 渡邊達昭	ANCA関連腎炎の2症例 第14回三重腎病理Ren学会	8/8 津	内科
水谷安秀 加納康子	Thin Basement Membrane Nephropathyと診断された14年後に再生検を行った一例 第8回北勢地区腎と透析研究会	3/28 四日市	内科
水谷安秀 加納康子	新型インフルエンザを経験して 第79回東海透析研究会	9/29 名古屋	内科
伴典明 加藤裕介 高橋大輔 安江一修 加納康子 水谷安秀	クリアランスギャップ(CL-GAP)を算出して～当施設の現状～ 第46回三重県透析研究会	2/22 松阪	内科
石川英二 安富眞史 町田博文 大西孝宏 高木幹郎	武内秀之 水谷安秀 の村信介 シカルセトはどんな患者さんに何を考慮して処方すべきか？ 第46回三重県透析研究会	2/22 松阪	内科